

# 皆野・長瀨ロータリークラブ

週報

◇例会日 第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~  
 ◇例会場 長瀨レクリエーションホテル 養浩亭  
 ◇事務所 〒369-1305 秩父郡長瀨町長瀨1446 養浩亭内  
 Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134  
 e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

SERVE TO CHANGE LIVES

## 第1563回例会 令和3年12月9日(火)

### 【会長の時間】

高田 富康

皆さん、こんにちは。7月から会長になって、仕事である保険について分かりやすく、ためになるような話をしてきました。今日は保険会社でも契約を受けない。リスクが大きいと保険会社も受けない、保険会社の規模によっても差があるという話をします。



20年近く前の話になりますが、ラフティングの会社が長瀨に今でもありますが、会社の保険という事で車、火災保険も頂いて、その後にラフティングは、柵がないので落ちて亡くなるというリスクがあります。その時に賠償責任という事で、私は簡単に受けてもらえると思ったのですが、結局うちでは受けられませんかという事で、一番大きいT保険会社受ける事になりました。保険会社はリスクを受けるので、その会社の保険は全部くださいという事になります。私が新規で取った開催保険、自動車も10台以上ありましたが、T保険会社にすべていきました。

大きな台風が2年前にあって、水災で土砂崩れ全壊等、4、5件あってお支払いさせて頂きました。損保会社は日本で大手3社、あとは外資、小さい所もたくさんありますが、小さい所では、2年前の台風で被害のあった時には支払いはしますが、次回からは保険は受けませんと。保険もすべて受けるのではなく、リスクの高い所は怖いので受けない場合があります。

保険は再保険も受けます。代理店にはよく分かりませんが、リスクの大きい保険を取った時には、払いきれない事もありますので、再保険という事で、保険者が保険契約によって引き受けた責任の一部または全部を、さらに他の保険者に引き受けさせることを目的としていて、危険分散の一つです。

9.11の時に日本の保険会社が追い込まれて、損保ジャパンが吸収しました。日本の会社があのビルの保険を受けていたのですが、身の丈に応じた保険を受けていたのですが、その保険会社は身の丈以上の保険を受けていたために消滅するような形になりました。保険会社は再保険によってリスクを軽減しています。

### 【幹事報告】

畝 徳治

第4グループのガバナー補佐よりIMの案内がきています。先日会長幹事会があり、地区の公共イメージ委員会の事業としてフォトコンテストを行います。ご協力をお願いしますという事で、ポスター及びちらしを預かりました。お配りさせていただきますので、よろしくお願い致します。



小島 雅之様

私は、高田会長の同級生で中学、高校と一緒にしました。

昭和46年に野上中学校を卒業して、その後熊谷工業高校へ進学しました。中学校を卒業して、何日も経たないうちに町名変更で長瀨町になったという記憶があります。

履歴という事では、昭和49年に当時の熊谷電報電話局の中継系のケーブルの保守、点検とやっている部署に採用されました。1992年まではその部署にいたのですが、入社と同時に労働組合の組合員という事ですが、1992年に誰もやらないので、熊谷の労組の役員を2年間やらせて頂きました。その2年後に埼玉の労働組合の本部へ行けという事で、1994年に全電通埼玉県支部の出向委員を拝命致しました。その後交渉担当、組織部長、企画部長をやりました。2000年から事務局長という事で、2002年に栃木と一緒にするという事で、当時執行委員長になってくれと。今までの執行委員長はいろいろな経験のある人が多かったのですが、私はそんな経験がありませんという事で、断ったのですが、最終的には受けて、2008年まで執行委員長という事でやらせて頂きました。

2002年の時に執行委員長になり、46才という事でした。栃木と一緒に話で、今までの労働運動は県域単位での活動が多かったのですが、一緒になるという事で文化、言葉も違うという事で、難しい状況でした。中央本部ではいろいろな再編があり、再編の理由は2000年以降、組合員が少なくなったという事で、組合費も上げられない、専従の役員部分を会社でもらいながら、そういった仕事もしないといけないという事がありました。2008年の

8月までやらせて頂いて、その後電通共済生協へ生かさせて頂いて、2021年4月まで生協で12年とちょっとさせて頂いて、2021年の4月に退職致しました。

今は晴耕雨読と言いますが、何をしようか考えています。晴れの日には月に3回か4回のゴルフを楽しみ、後は家庭菜園をしております。役員としては檀家の総代、親戚の方の成年後見人、全電通の労働会館が県庁の近くにありますが、労働会館の顧問をやっております。

熊谷電報電話局で中継網の点検をしておりますが、当時は組合でも要員闘争をしていたのですが、ある時に電話がきたので手伝ってくれないかと頼んだところ、俺の仕事ではないと言われました。それから少し組合とは距離を置くような話をして過ぎました。

1985年なりますと、電電公社からNTTへ民営化されました。増税なき税制、税制改革が主でしたが、一番の狙いは三公社五現業の民営化でした。国鉄の赤字を何とかしたいという事で、株式化して、NTTも全株が国の所有になって、私達もさらされたという事です。そのような中で技術開発や集約といった事があり、市街線路課が集約される事になりました。熊谷に残っている課に2年残りしました。その後管理監督する課へという事で熊谷の本局に勤務しました。

その中で住宅なり工業団地なりが地方へ進出して、需要調査をやっている内にミニ開発を足で調査していました。そのような事もあり、94年からは労働組合の埼玉に行ったという事で、当時は埼玉本部に部署替えをしました。

労働組合の話ですが、朝はどこから来るかしら・・・という歌があります。埼玉の初代委員長が作詞をしたものです。森まさるですが、ご存じの通り、電電公社の前は逓信省と言って、25年に逓信省から郵政省と電気通信省で電電公社の方でという事になり、昭和25年に始まりました。初代委員長が森勝治さんで、埼玉県議会に出て、1965年から参議院議員をやっていました。私はこういう人の後で勤められるのかなとも思いましたが、何とか勤める事が出来ました。

いろいろ会社の施策があります。81年から83年に民営化もありますが、その後NTTは母体が大きいという事で分割論議、中曽根内閣の時に出ました。労働組合でも職場を守るという事で、分離分割は良くないという事で90年代の中頃まで続きました1989年にはすでにマルチメディアの時代の設備運営から提案されました。効率化という中でやった仕事は、会社の施策を組合員に納得頂くような話をしました。昔、案内は104ですが、集約して最後には熊谷と浦和に集約されました。女性が多かったので、転勤したくないという事で、住まいを中心に90分までくらいが配転しても大丈夫という事で、お願いをして配転して頂きました。

一番大変だったのは、平成12年から13年くらいですが、賃金制度の確立がありました。ふさわしい賃金とはと会社とも論議しましたが、2002年に実行されましたが、50才で退職、再雇用。賃金も今までの75%でどうでしょう

と会社から提案がありました。説明するのにこれほど苦しい事はありませんでした。労働組合には賃金を上げてもらうために組合費を払っているんだという事で、賃金が下がったり、退職するためではないと。そうしないと、NTTは潰れませんが、あなたは首切りがあるかもしれませんよと。みんなを守るためなんです。何とか我慢してもらって、改善したら賃金を上げるという話を致しました。

今はデジタル時代という事で、光ビジョンが出て、今までは中継網に光りケーブルを引いて、FTTZからFTTフォームという事で、各家庭まで光を引こうというビジョンを出されました。2004には会社もブロードバンドユビキタスサービスが展開しました。

県内でも行政で連合埼玉という事でやっている所がありますが、その副会長、労働金庫の理事等々やらさせて頂きました。2005年から8年まで労働委員会がありますが、労働委員もやらさせて頂きました。

2004年に埼玉国体がありました。上田知事が国体を埼玉県内でやろうという事で、長瀬の射撃場が閉鎖されておりましたので、地域説明がありました。私がやっている事を知事が知り、すまないねと知事から言われた事を覚えています。地域説明会では公害が出ないようにする。地域の人は信じないという事でしたので、私が監視委員会を作るという事を提案して、乗り切りました。

私達も組織的な活動という事で、社会的に価値ある労働運動を目標にSDGsの話もありますが、平和、人権、環境問題等にボランティアも含めて関わっております。環境問題としては、私がやっていた時には足尾に緑をという事で、最初は500本の針葉樹を植えて活動しました。私の後は、長瀬のゴミゼロという事で宝登山までのゴミ拾いをやっております。

私もあまり遠くまで行かずにとっても思いましたが浦和へ、お茶の水で12年、全国の多くの仲間と知り合いになり、今でも交流があり、取り組みの内容等について情報交換をしています。大きな財産となっております。

## ニコニコボックス

♪ 今月23日で66才になります。本日は小島様、ありがとうございました。

高田 富康  
♪ 初孫のちなつが大学4年生で、先日2級建築士の試験に合格しました。大学の卒業証書をもらえば、2旧建築士になれます。

山田 利明

合計 3,000 円

出席率 70.0%